

21世纪大学日语专业系列教材

4

新编日语读解

主 编 陈俊英

审 订 [日]谷守正宽 陈多友

本册主编 于卫红 孟宪娣

 中国宇航出版社

21世纪大学日语专业系列教材

新编日语读解 4

主 编 陈俊英

审 订 [日]谷守正宽 陈多友

本册主编 于卫红 孟宪娣

编 者 包贺喜格图 包阿荣 张红贤

审 阅 [日]铃木惠美

 中国对外翻译出版有限公司

• 北京 •

版权所有 侵权必究

图书在版编目 (C I P) 数据

新编日语读解. 4 / 于卫红, 孟宪娣主编. -- 北京:
中国宇航出版社, 2014. 1
21世纪大学日语专业系列教材 / 陈俊英主编
ISBN 978-7-5159-0529-7

I. ①新… II. ①于… ②孟… III. ①日语—阅读教
学—高等学校—教材 IV. ①H369.4

中国版本图书馆CIP数据核字(2013)第268688号

策划编辑 于 慧

装帧设计 关聪龄

责任编辑 刘 莹 满新茹

责任校对 王 雪

出 版
发 行

中国宇航出版社

社 址 北京市阜成路 8 号

邮 编 100830

(010) 68768548

网 址 www.caphbook.com

经 销 新华书店

发行部 (010) 68371900

(010) 88530478 (传真)

(010) 68768541

(010) 68767294 (传真)

零售店 读者服务部

北京宇航文苑

(010) 68371105

(010) 62529336

承 印 北京嘉恒彩色印刷有限责任公司

版 次 2014 年 1 月第 1 版

2014 年 1 月第 1 次印刷

规 格 787 × 1092

开 本 1 / 16

印 张 12.5

字 数 257 千字

书 号 ISBN 978-7-5159-0529-7

定 价 35.80元

本书如有印装质量问题, 可与发行部联系调换

21世纪大学日语专业系列教材

主 编	陈俊英	(湛江师范学院)
副 主 编	李国宁	(湛江师范学院)
	孙淑华	(青岛理工大学)
	王 磊	(河南师范大学)
审 订	[日] 谷守正宽	(日本甲南大学)
	陈多友	(广东外语外贸大学)

编写委员会 (以姓氏汉语拼音为序)

陈俊英	(湛江师范学院)
程国庆	(青岛大学)
洪伟民	(上海商学院)
司志武	(暨南大学)
孙淑华	(青岛理工大学)
王传礼	(韩山师范学院)
王 磊	(河南师范大学)
王玉芝	(河北师范大学)
徐永祥	(唐山师范学院)
于卫红	(内蒙古大学)
张继彤	(上海理工大学)
张金艳	(内蒙古师范大学)
张永平	(山东政法学院)
郑爱军	(青岛理工大学)

总序

随着全球化时代的到来和我国与日本合作、交流领域的不断扩大，社会对复合型、实用型日语专门人才的需求逐年增加。为适应这种需要，近年来，我国设置日语专业的大学也在迅速增加，根据中国日语教学研究会2011年公布的数字，全国已有466所大学设立了日语专业。

然而，从教学实践来看，适用于培养社会所需的复合型、实用型日语人才的教材却不多见。为此，部分普通大学日语专业骨干教师萌发了合作编写一套实用型日语教材的想法。经过前期精心筹划和准备，以2010年初在湛江师范学院举办的“大学日语专业教学暨实用型教材建设研讨会”为契机，正式启动了本系列教材的编写工作。

一、本系列教材编写依据、原则和使用对象

本系列教材以教育部《高等院校日语专业基础阶段教学大纲》和《等院校日语专业高年级阶段教学大纲》（以下简称教学大纲）为指导，并参考了《高校日语专业四级考试大纲》和《高校日语专业八级考试大纲》以及日本国际交流基金等编《日本語能力試験出題基準》《新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集N1, N2, N3》《新しい「日本語能力試験」ガイドブック概要版と問題例集N4, N5》等相关日语资格考试文献资料。

本系列教材以“学生好学，教师好教，贴近生活，注重实用”为编写原则，旨在帮助学生锤炼日语基本功，激发学习兴趣，学会学习；培养综合素质、实践能力、社会文化理解能力和跨文化交际能力；培养取得日语能力考试，专业四、八级考试等国际、国内日语资格证书的能力。

本系列教材主要适用于大学日语专业学生。根据学习或取得日语资格证书的需要，零起点或有一定学习基础的日语爱好者也可以从中任意选用。

二、本系列教材编写中的技术处理

为达到本系列教材的编写初衷，在编写时做了如下技术层面的处理：

在语法层面上，根据教学大纲要求和取得日语资格证书需要，将语法按日语能力考试N5~N1和专业四、八级考试水平由低到高分1~7级，并分别编入相对应的各册。为此，第1~5册分别相当于日语能力考试N5~N1水平，而前4册又相当于专业四级考试水平；第

6~7册继续锤炼日语基本功,提高实践能力,充实文化知识,相当于专业八级考试水平。

在内容层面上,对各册的选材范围、主题、难易梯度等进行了整体设计和安排。例如,第1~2册主要涉及日本日常生活常识、基本礼仪习惯和学习方法等话题;第3~4册主要涉及日本社会、文化、商务礼仪、环保等话题。

三、本系列教材的构成和使用

本系列教材涵盖日语专业4门必修课程,包括《新编综合日语》《新编日语听解》《新编日语会话》和《新编日语读解》。《新编综合日语》为系列教材的核心和主线,其余分册既是《新编综合日语》的补充、内伸外延,又分别承担不同的任务,各具特色。简言之,分则独立,合则系统。

本系列教材中的《新编综合日语》和《新编日语听解》各为7册,均配有教与学参考书,适用于1~7学期;《新编日语会话》为4册,适用于1~4学期;《新编日语读解》为4册,适用于3~6学期。

四、本系列教材的特点

1. 吸纳优秀教材所长,链接社会实际需求,重视学生综合素质和“即战力”的培养。
2. 引导学生学会学习,学会做人,学会做事,学会认知,提高人文素质。
3. 反映国际、国内日语资格证书考试要求和水平,把学习和获取考试证书相结合。
4. 提供立体化教学资源包:教学PPT、网络资源和互动博客等。

本系列日语教材的问世,是集体智慧和通力协作的结晶。有湛江师范学院、上海理工大学、青岛理工大学、上海商学院、河南师范大学等十几所大学日语教师、同学和日本外教的辛劳和汗水;有日本鸟取大学、新潟大学等几所大学日语教育专家以及几位媒体资深记者的鼎力相助;有北京大学、北京师范大学、北京外国语大学、广东外语外贸大学等诸位专家在百忙中的热情支持;有著名外资企业高管提供的宝贵素材和相关建议;同时还从现有多种优质教材中吸收了大量养分。

中国宇航出版社作为国家级品牌出版社,积极投身于我国外语教学事业,对本系列教材的出版给予了热情帮助和大力支持,并将其列为出版社“十二五”规划教材。在此,谨对以各种方式关心、帮助、支持本系列教材出版的国内外各位学者、专家、同仁和同学们一并表示深深的敬意和谢意。

由于编者水平有限,经验不足,加之时间仓促,本系列教材难免会有不少疏漏和不尽如人意之处,恳请各位专家、同仁和同学们多多提出宝贵意见。

《21世纪大学日语专业系列教材》编写委员会

2011年7月

前 言

《新编日语读解》是《21世纪大学日语专业系列教材》主干教材之一，共4册，适用于第3～6学期。本书旨在加强学习者的专业日语知识积累，拓展视野，提高对日语文章的综合读解技能。

本册为《新编日语读解》第4册，适合大学日语专业本科阶段第6学期使用。共15课，第1～14课为正课文，15课为综合训练（专业八级模拟试题）。每课教学时间为2学时。

第1～14课：每课主要由导读、正文、应用练习题和读解方法等几部分构成。

● “読む前に”用来唤起学生对所学内容的兴趣，帮助学生尽快进入学习状态，激发学生勇于实践和应用的热情。

● 用于课堂教学部分的内容分别由“本文”“単語”“文法の説明”“言葉の表現”“本文を読んだ後，次の問いに答えてください”等部分组成。

▶ “本文”内容取材广泛，文体各异，有利于扩展学生的知识视野，提高综合读解能力和应对不同类别日语考试的能力。

▶ “単語”按其在课文中出现的先后顺序排列，标注了日语汉字、假名、外来语词源、音调、词性和常用汉语语意。

▶ “文法の説明”对课文中出现的语法现象和固定句型进行解释，从接续方法、意义、用法等方面进行说明，并辅以相应例句，力求准确、简洁。

▶ “言葉の表現”对课文中出现的一些固定词汇和日常语言知识进行说明，旨在扩大学习者的信息量，便于课后练习和实践，为学习者提供自由、自主学习空间。

▶ “本文を読んだ後，次の問いに答えてください”部分的设置倾向于New JLPT各级别阅读试题题型以及日语专业四级、八级考试阅读题型，让学习者的应试能力训练日常化，提高日语应用能力。

● “応用読解練習”是课文内容的进一步拓展，用于课后自主学习，从而提升学习者的阅读速度，开阔视野，强化阅读能力。相关知识链接可满足不同程度学习者的需求，为学习者阅读能力质的提高提供所需条件和平台。

● “読解の手引き”和“豆知識”是为了提高学习者的日语阅读能力和了解日本社会文化的基本信息而设置的技巧性栏目。本册的读解技巧就读解文章中较长文章的阅读方法、捕捉文章中出现的重点词语表达以及对比分类读解方法等方面进行了简明扼要的

\ IV \ 新编日语读解 4

介绍。与课文内容相关联的社会文化小常识，既是课文内容的有机补充，又可以加强学习者的日语知识掌握和学术视野拓展，促进学习者对中日两国社会文化异同的关注、比较和理解。

第15课：根据学习者的实际日语能力，编排了一套专业八级模拟试题，用于对学习者的阅读能力综合训练和测试。

本册编写工作的分工：于卫红负责总体设计、统稿、定稿、语法解释、前言、单词解释、关联词语和附录；孟宪娣、包贺喜格图、包阿荣、张红贤负责编写课文、应用练习、课后习题以及小知识。

在编写过程中，得到了湛江师范学院、内蒙古大学、内蒙古师范大学等多所兄弟院校日语教师和同学的大力支持与热情帮助。在此表示衷心感谢。

由于时间仓促，水平有限，经验不足，难免存在一些欠缺或纰漏之处，敬请各位专家、学者、同仁和同学们批评指正。

编者

2013年3月

目 次

1	第 1 課 文化摩擦
13	第 2 課 ハイテク
25	第 3 課 俳句について
35	第 4 課 歴史の世界から
47	第 5 課 動物と人間
61	第 6 課 新聞のコラムより
71	第 7 課 健康に暮らす
85	第 8 課 古典文鑑賞
93	第 9 課 詩論を読む
101	第 10 課 レトリック
113	第 11 課 法律
127	第 12 課 経済の世界
139	第 13 課 中国文化
151	第 14 課 豊かに生きる
161	第 15 課 読解実力テスト（八級）
170	付録 A 単語の索引
180	付録 B 文型の索引
181	付録 C 練習の正解

第1課 文化摩擦

読む前に

1. 日本人論についてあなたはどのように考えますか。
 2. 海外旅行で学ぶことは何ですか。
 3. 日本語を世界に広めるための力となっているものは何でしょうか。
-

本文

従来から日本人は日本人論が好きであり、多くの議論がなされてきた。しかし、現実の国際関係においては空しいもの①であったといえる。日本人論の流行は一種の心理的ナショナリズムであって、日本人の自意識を満たすだけのものであり、むしろ（ A ）という酷評すら出てきている。そういう自意識を動力源としたアプローチにかわって「文化摩擦」論という視点のほうが大事になろうとしている。つまり、理論的に極められた日本人像をさまざまな非日本的な状況下においてみて、そこでどのような現象が生じるのか、どういう火花が散るのかを考えようという考え方である。つまり日本人の国民性それ自体を問題にすることも、また日本人を海外に向けて自己紹介するというような一方的行為②も、ともに相対的な意味しかない。基本的な考え方は世界の何千何万という文化を、1つ1つ取り上げて、「ぶつけあわせる」こと、そしてそれから生まれる文化を見極めようとするものでなければならない。

たとえば、東南アジアと日本の関係では、反日論が湧き上がるたびに、人々は行動規範を作ったり、援助を考えたりしたが、抜本的な解決にはならなかった③。問題はもっと底の深いところにあり、それを捉えないと、望ましい対応にはならないのである。ただ、相手の国々の風俗習慣といった知識を持つだけでは足りないものであって、東南アジアの文化の総体と日本人の文化の総体とをぶつけあわせ、どこが噛みあい、どこで火花が散るのかを考えてみるのが大切なのである。

ただ、世の中には文化摩擦をみごとに避ける文化を（ B ）もあれば、異文化と接するとたちまち（ C ）もある。

たとえば、インド人は世界のどこへ行ってもカルチャーショックを起こさない④と言われる。その理由を突き詰めていくと、カースト制度に行き当たる。インド人にとってのカーストは、自己を規定する第一の基準であって、「ブラーマン」であれば国の内外のどこにいても自らは「ブラーマン」と規定する。どこへ行ってもカーストの掟のままに振舞うから、彼らにはまったくカルチャーショックの苦しみはない。

ところが、日本人は国内でどんなエリートであると自負していても、いざ外の文化のなかにおかれると、「しがない1人の在留邦人」とであるという無力感に否応なくとらわれてしまう。日本人同士で身を寄せ合って日本人社会をこしらえてはじめて自分を確かめる場を作ることができる。日本人は1人では、自己規定ができないのである。

また、文化摩擦を避ける文化を内在させた文化の注目すべき例として、世界の数多くの少数民族があげられる。彼らの文化の顕著な特徴は、1種族の全員がまったく同じ衣装・装飾をしており、一見ただけで彼らの違いを識別できるということである。それにより、みごとに縄張りをつくり、文化摩擦を生じることなく住み分けを

している。この文化摩擦を避ける少数民族の文化のありさまを国際社会に拡大できないかという問い掛けすら成り立つ。

単語

ナショナリズム	(英) nationalism	④	名	民族主义；国家主义
酷評	こくひょう	①	名・3動他	严厉批评
見極める	みきわめる	④①	名・3動他	看清，看透，辨别
カルチャーショック	(英) culture shock	⑤	2形	文化冲击。接触与自身背景文化相异的其他文化时所受到的精神上的冲击
突き詰める	つきつめる	④	3動他	追究，追根究底；左思右想
カースト	(英) caste	①	名・3動自	种姓制度
掟	おきて	①	名・3動他	法令，规定，规矩
エリート	(法) elite	②	名	杰出人物，尖子
無力感	むりょくかん	③②	名	无力感
縄張り	なわばり	①	名	地盘；领域；势力范围；拉绳划界
問い掛ける	といかける	④①	名	问，打听

文法の説明

～といった

前接名词或者两个以上并列名词，表示这不是全部还有其他类似情况存在。和“～などの/～のような”类似，译为“～等的”。与“これ”或疑问词进行呼应使用时，句末多出现否定语气。例如：

- 彼女には、絵画や音楽といった芸術面の才能がある。
- 休みを取って旅行に行くといった余裕がない。
- 別にこれといった用事はなかったんだけど、ちょっと君の顔が見たくなって、寄ってみたんだ。

言葉の表現

1. 火花が散る（ひばながちる）

惯用语，用法如下。

（1）石头或者坚硬的金属相互撞击时冒出火星、火花。也可以指电火花。例如：

- 金属を鍛えるために鎚で叩くと、激しく火花が散ってきた。
- プラグをコンセントに差し込むと、たまに火花が散る現象がある。

（2）指人受到打击或冲撞后，眼冒金星的状态。例如：

- 強い衝撃を受け、花嫁は目の前に火花が散った。
- 頭が打たれると火花が散り、意識は朦朧となった。

2. ～に向けて／向ける（～にむけて／むける）

源于动词“向ける”，用法如下。

（1）针对，朝向。例如：

- 昨日のスピーチは財界に向けての発言である。
- 国民の関心を外に向ける。

（2）派遣。例如：

- 新聞記者を現地に向けて出発させる。
- 係官を事故現場に向けることになった。

（3）用做，当做。例如：

- 当社製品の一部を輸出に向ける。
- ボーナスの一割を衣料費に向ける。

3. ブラーマン

印度种姓制度中身份最高的特权阶级——婆罗门。

本文を読んだ後、次の問いに答えてください。

問1 「空しいもの①」とは何を指していますか。次の中から選んでください。

- | | |
|-----------------|---------|
| 1. 日本人論 | 2. 文化摩擦 |
| 3. 日本人論が好きであること | 4. 国際関係 |

問2 本文の内容に基づいて、「一方的行為②」についての正しい理解はどれですか。次の中から選んでください。

1. 日本人像をさまざまな非日本的な状況下においてみること
2. 日本人が国民性それ自体を問題にすること
3. 日本文化を取り上げて他国の文化とぶつけあわせること
4. 「文化摩擦」論という視点を大事にすること

問3 「抜本的な解決にはならなかった③」とありますが、その理由は何ですか。次の中から選んでください。

1. 行動規範を作ったから
2. 援助を考えたから
3. 相手の国々の風俗習慣といった知識を持っているから
4. 底の深いところにある問題に対応していないから

問4 「インド人は世界のどこへ行ってもカルチャーショックを起こさない④」とありますが、その理由は何ですか。次の中から選んでください。

1. インド人は楽観的な性格だから
2. インド人は苦しみを苦にしないから
3. カースト制度が自己を規定する第一の基準となっているから
4. エリートではないから

問5 次の中から適当な言葉を選んで、（ A ）内に書き入れてください。

- | | |
|----------|----------|
| 1. 危険である | 2. 正確である |
| 3. 妥当である | 4. 重大である |

問6 （ B ）（ C ）に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを次の中から選んでください。

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. 表出する「文化」 | 内在させる「文化」 |
| 2. 外在させた「文化」 | 内在させる「文化」 |
| 3. 内在させた「文化」 | 火を吹く「文化」 |
| 4. 出する「文化」 | 外在させる「文化」 |

問7 本文の内容に合っているものを、次の中から選んでください。

1. 日本人論の流行は一種の心理的ナショナリズムであり、日本人の自意識を満たすだけのものである。
2. 世界の数多くの少数民族がみごとに縄張りをつくっていたから、文化摩擦を生じやすい。
3. 日本人同士で身を寄せ合って日本人社会をこしらえてはじめて自己規定ができるのである。
4. インド人はいざ外の文化のなかにおかれるとカーストの掟がないという無力感にとらわれてしまう。

応用読解練習 1

日本の中にいれば、地下鉄の乗り方も電車の乗り方も、どこへ行けば何があるということも、よく分かっている。ところが、日本のやり方に慣れすぎているためか、海外に行って自分一人で旅行してみると、（ A ）英語を知っていても、よその国のシステムの中で迷うことがたくさんある。

イギリスの地下鉄の乗り換えはこうなっているのかとか、乗り物のシステムは日本とイギリスとでは違うらしいとか、（ ア ）な新しい発見があるはずである。こうして、どうやって自分のやりたいことをやっていくか、それを学ぶことが海外に旅行するいちばんの目的ではないか。

つい先日、ロンドンで一週間にわたって、地下鉄のあるラインが運休になった。古い電気系統が壊れてしまって、（ イ ）一週間も動かなくなったのである。

（ B ）全線が動かなくなったのではなく、あるところまでは行くがそれ以遠は動かないという状態である。

（ ウ ）私とその線に乗ったとき、同じ車両に日本人の若い女性が3人乗っていた。そのときアナウンスがあって、こういう理由①でこの電車はつぎの駅止まりになる、どこどこへ行きたい人は、このように行ってくださいと告げられた。その若い女性たちは、突如として降ろされてしまったので、どうしよう、どうしようと（ エ ）しはじめた。（ I ）

私は、ここを出て、どこ行きのバスに乗って行ったらいいですよと一瞬教えようと思ったのだが、お天気もいいことだし、彼女たちもべつに急ぎの用事がありそうでもなかったから、慣れない英語で道を訊きながら、自分で探していくのも勉強になっていいのではないかと想着、（ C ）何も言わなかった。訊かれたら答えていた

かもしれないが、自分たちだけでどうしよう、どうしようといっているんだったら、
 (オ) 知恵をしぼって、自分で行くのもいいではないかと私は突き放した。
 (II)

意地悪をしたみたい②で、(D) 気が咎めないでもなかったが、このように突き放すというのも、ときには大切なのではないかと思う。だれもが、何もかも手取り足取り教えてくれるというのに慣れ、自分でものを考えられなくなっている日本人にとって、ショック療法というのは、とてもいいことである。(III)

海外に一人で行ってみて、そこでだれも教えてくれないときに、どうしたらいいか。日本と同じようなシステム③ではない場合、どのようにしたらいいかということを知るのが海外旅行で学ぶべき大切なことだと思う。

だから、私は若い人たちが海外へ行ってみてつらい思いをしたり、いやな思いをしたりするのに大(E)だ。反対に、日本の旅行会社が、つらい思いをしないように、お腹がすかないようにと、何もかもお膳立てしているツアーには大(F)だ。

問1 (A) ～ (D) に入る最も適当な言葉をそれぞれ次の中から選び、記号で答えてください。

- | | | | |
|--------|---------|--------|---------|
| 1. あえて | 2. いささか | 3. たとえ | 4. もちろん |
| A. () | B. () | C. () | D. () |

問2 (ア) ～ (オ) に入る最も適当な言葉をそれぞれ次から選び、記号で答えてください。

- | | | | | |
|---------|---------|---------|--------|---------|
| 1. たまたま | 2. おろおろ | 3. とうとう | 4.さまざま | 5. せいぜい |
| ア. () | イ. () | ウ. () | | |
| エ. () | オ. () | | | |

問3 「こういう理由①」とは具体的にどのような理由ですか。次の文の()に最も適当な言葉を文中から抜き出して入れてください。

古い()が壊れてしまって、地下鉄のあるラインが()になったから。

問4 「意地悪をしたみたい②」とありますが、筆者がそう思ったのはなぜですか。最も適当なものを次の中から選んでください。

1. 若い女性たちが英語を知らないとわかっていて、助けなかったから
2. 若い女性たちに話しかけられたのに、答えなかったから

3. 若い女性たちに間違った行き先のバスを教えてしまったから
4. 若い女性たちが困っているとわかっていて、何も言わなかったから

問5 次の一文を文中の（ I ）～（ III ）のどこに入れますか。記号で答えてください。（ ）

そして、それがいい思い出となるにちがいない。

問6 「システム③」とはどういうシステムですか。「～というシステム」と続くように、文中から16字で抜き出してください。

問7 （ E ）～（ F ）に入る最も適当な言葉をそれぞれ次の中から選び、記号で答えてください。

- | | | | |
|-----------|-----------|-------|-------|
| 1. 賛成 | 2. 統一 | 3. 反対 | 4. 反撃 |
| E. （ ） | F. （ ） | | |

問8 文章の内容に合っているものを次の中から選んでください。

1. 日本のやり方より海外のシステムに慣れるべきだ。
2. よその国のシステムのなかで迷うことも勉強になる。
3. 海外へはよその国に詳しい人と一緒に行くとよい。
4. 海外旅行は我慢することを学ぶよい機会である。

応用読解練習 2

日本の言葉が外国人によって現在学ばれ始めていることのもう1つの理由①は、日本の文明、文化の特殊性にあると思う。日本という国が2千年もの長い伝統を持ち、東洋の国から出て、そして西洋の文明をシコウaして近代化に努め、ついにある程度近代化に成功した。それだけでも非常に、非西洋の国としては例外的な存在である。

（ A ）, もっと面白いこと②に、日本が現在到達した結果というものは、東洋でもなく、西洋でもない。ここが非常に大事なところだと思う。日本のインテリの中